

# 原村 地域省エネルギービジョン[概要版]

平成20年2月



## 灯りを消して「星降る里」で



4年生の行った環境教室（プラスチックの油化実験）

### ○ 省エネルギーとは

省エネルギーとは化石燃料の使用量を減らすことで、日常の暮らしの中で、ガソリンや灯油、電気の使用量を減らす活動のことをいいます。一般的には、ガソリンや灯油、電気の使用量を減らすことや、ごみの減量や物の使用を控えるなど省資源活動もあわせて、省エネルギー活動といわれています。

## はじめに

日本は、京都議定書において2008年から2012年の間に、1年間に排出するCO<sub>2</sub>などの温室効果ガスの量を「1990年の排出量よりも6%少ない量」にすることを世界に約束し、さまざまな活動に取り組んでいます。

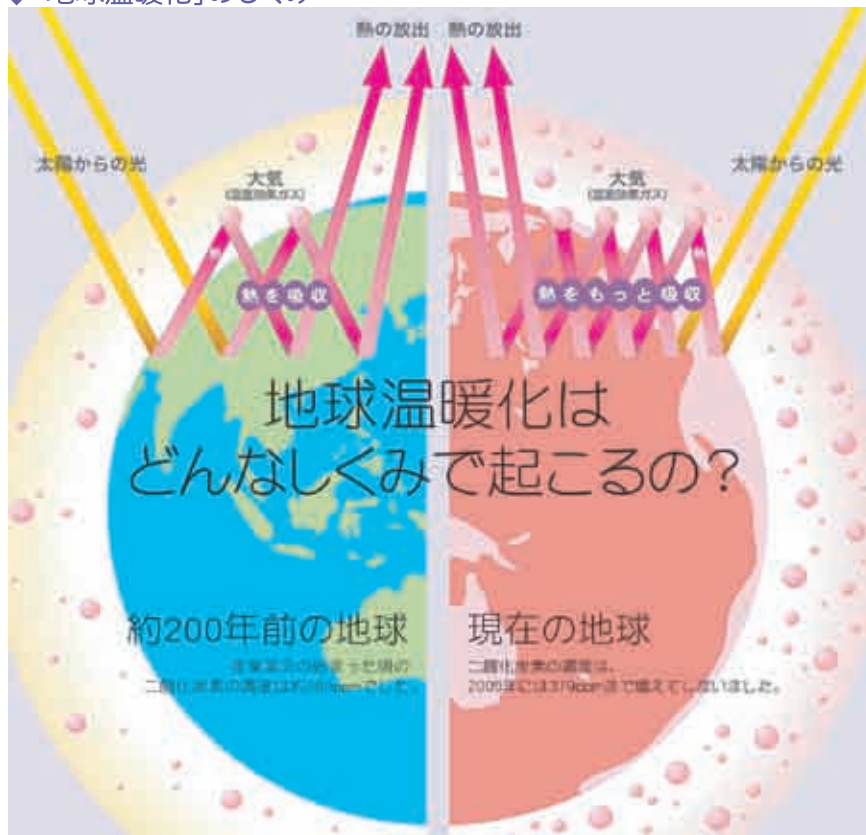
そのなかで、わが村では新エネルギーの導入と省エネ活動でそれぞれ3%削減し、あわせて6%の削減を達成するという数値目標を掲げ、平成17年度に作成した「地域新エネルギービジョン」に続いて、今年度は「地域省エネルギービジョン」を策定しました。

そして、もっと身近な、毎日の生活や事業活動において、今からでもできる省エネルギー活動や、将来にわたる省エネルギー政策について検討しました。

今後は、省エネルギービジョンで提案されたさまざまな活動を実行に移し、みなさまのご指導を頂きながら住民と行政が一体となって、人と自然が共生する住環境を子どもたちにつないでいくこととなるようお願いいたします。

### 1 地球温暖化のしくみと影響

#### ◆「地球温暖化」のしくみ



太陽から届くエネルギーは主に可視光（目に見える光）で届き、地球の大気をほぼ透過して地上に届きます。

一方、地球からは目に見えない赤外線という波長でエネルギーが放出されます。

二酸化炭素などの物質はこの赤外線を吸収し、一部を地上側へ跳ね返す性質を持っています。この作用が温室に似ているため、「温室効果」といわれ、その効果をもたらすCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）などのガスを「温室効果ガス」といいます。

全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (<http://www.jccca.org/>) より

#### ◆見逃せない「地球温暖化」の影響



ホッキョクグマだけではなく  
動物全体にも絶滅の脅威が迫る...

真夏日が増えて熱中症患者が増加...  
日本が熱帯性感染症の活動範囲に...

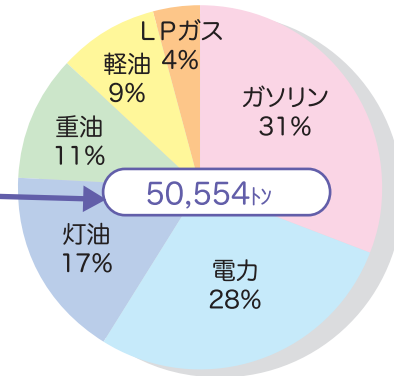


病害虫の増加で農作物に被害が...  
南に住んでいた昆虫が北上して...

出典：環境省「地球温暖化パネル」（出典は絵3点、文は加筆）

◆村全体のCO<sub>2</sub>排出量(2005年度)

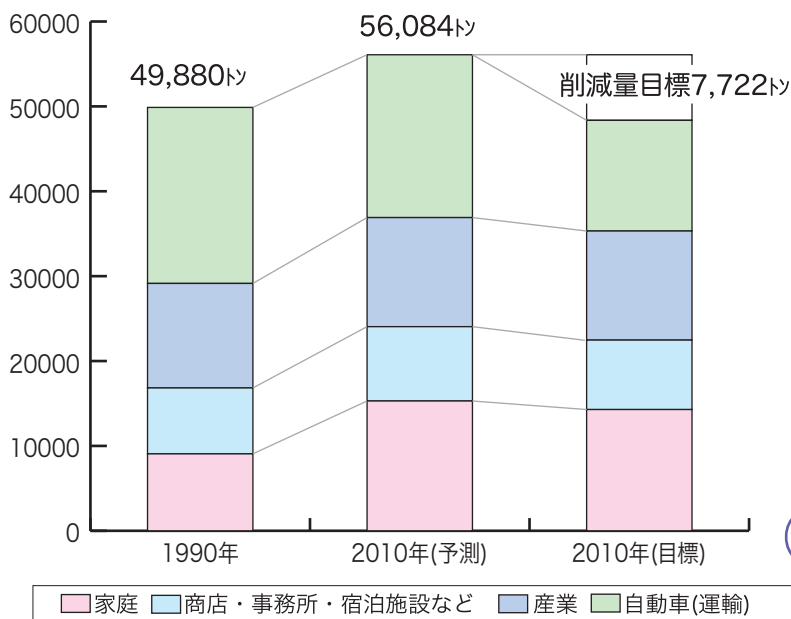
村内におけるCO<sub>2</sub>排出量は50,554トであり、エネルギー部門別ではガソリンによるものが多く、つづいて灯油、電力によるものとなっています。



村全体で年間約50,554トのCO<sub>2</sub>を排出しています。



◆村全体のCO<sub>2</sub>排出量(1990年のCO<sub>2</sub>排出量と2010年の予想と目標)



このまま何もしなければ、2010年には原村のCO<sub>2</sub>排出量は56,084トになってしまいます。

省エネ活動を通じて、2010年に、CO<sub>2</sub>排出量を1990年の数値よりも3%以上削減する目標を立てました。



省エネ活動でCO<sub>2</sub>排出量を7,722ト削減します。

◆CO<sub>2</sub>排出量の削減量目標の内訳

具体的な調査の結果、一般家庭や店舗・事務所・宿泊施設などで6.6%削減、自動車の使用を32%削減することで、原村全体の省エネ活動で、約3%の削減が期待できることがわかりました。

	二酸化炭素排出量(トン-CO <sub>2</sub> )		削減率	2010年に削減する量
	1990年	2010年(予測)		
家庭	9,064	15,293	約6.6%削減	1,006
店舗・事務所・宿泊施設など	7,765	8,757		578
産業	12,314	12,853		0
自動車(運輸)	20,737	19,181	約32%削減	6,138
合計	49,880	56,084		7,722



一体どうすれば削減できるの？



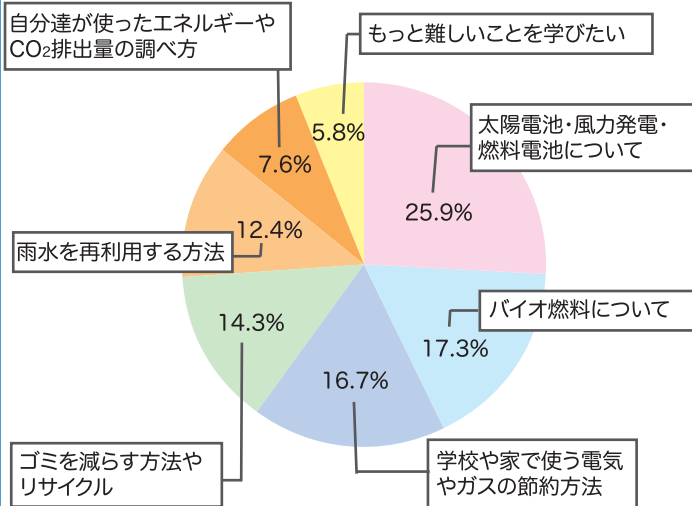
村民や事業者の皆さんのアンケート結果から、日常の生活での省エネ活動の推進で約6.6%の削減が期待できることがわかりました。

自動車の使用量削減は、公共交通機関の利便性を見直しを行って、自動車の利用を抑制します。

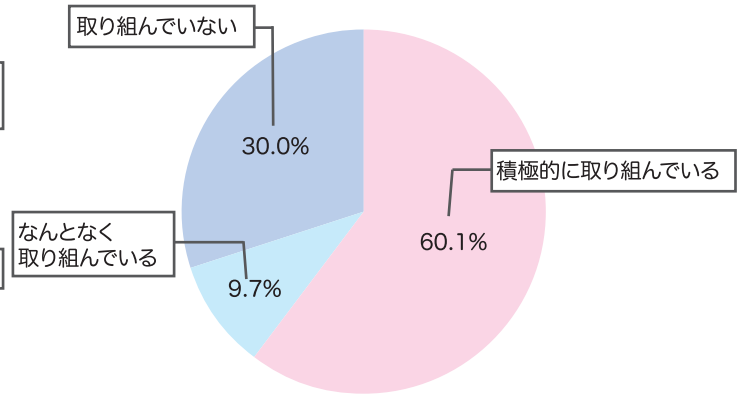
### 3 アンケートについて

昨年10月～11月に行われた、「地域省エネルギービジョン・アンケート」の結果を見ると、村民のみなさまの環境問題やエネルギー問題への関心はとて高くなっています。行政による積極的な情報公開や支援、公共交通機関またはそれに替わる交通機関の整備が必要であることがわかります。

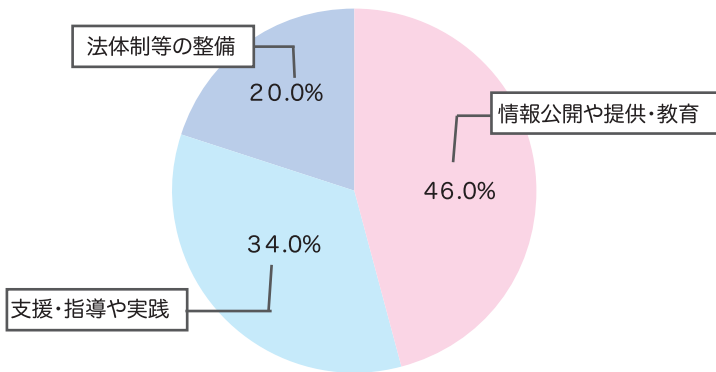
小中学生が省エネについて学校で学びたいこと



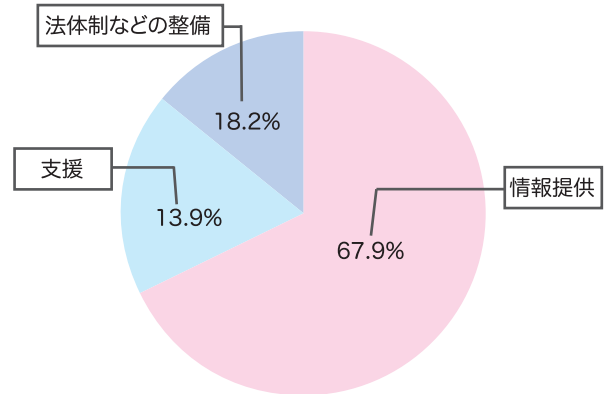
家庭での省エネに対する取り組み



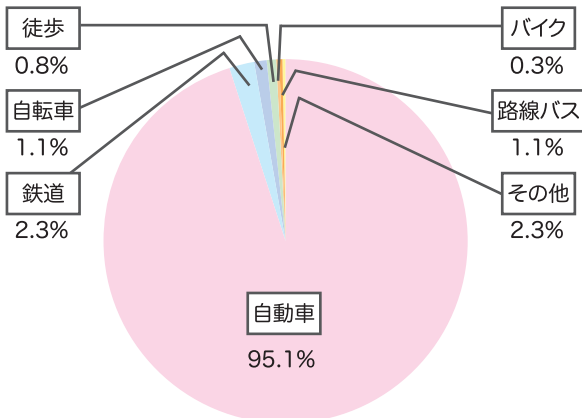
村民が行政に期待する取り組み



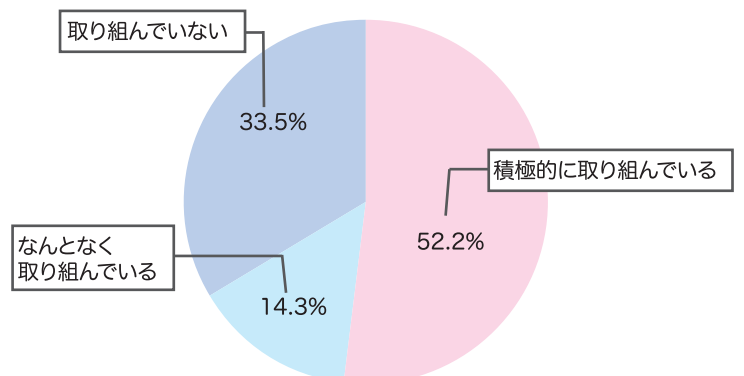
事業者が省エネルギー対策導入時に望む支援



通勤、通学で最も長く利用する交通機関



省エネ運転に対する取り組み



原村では、《 灯りを消して「星降る里」で 》を省エネ活動のキャッチフレーズとして、観光や農産業も視野に入れた大きな活動へ育てていきたいと考えています。

省エネ活動実行準備委員会(仮称)の設立

さまざまな省エネ活動について、活動内容と活動主体を決める。

省エネルギー講座

省エネコンテスト

ライフスタイルチェック25

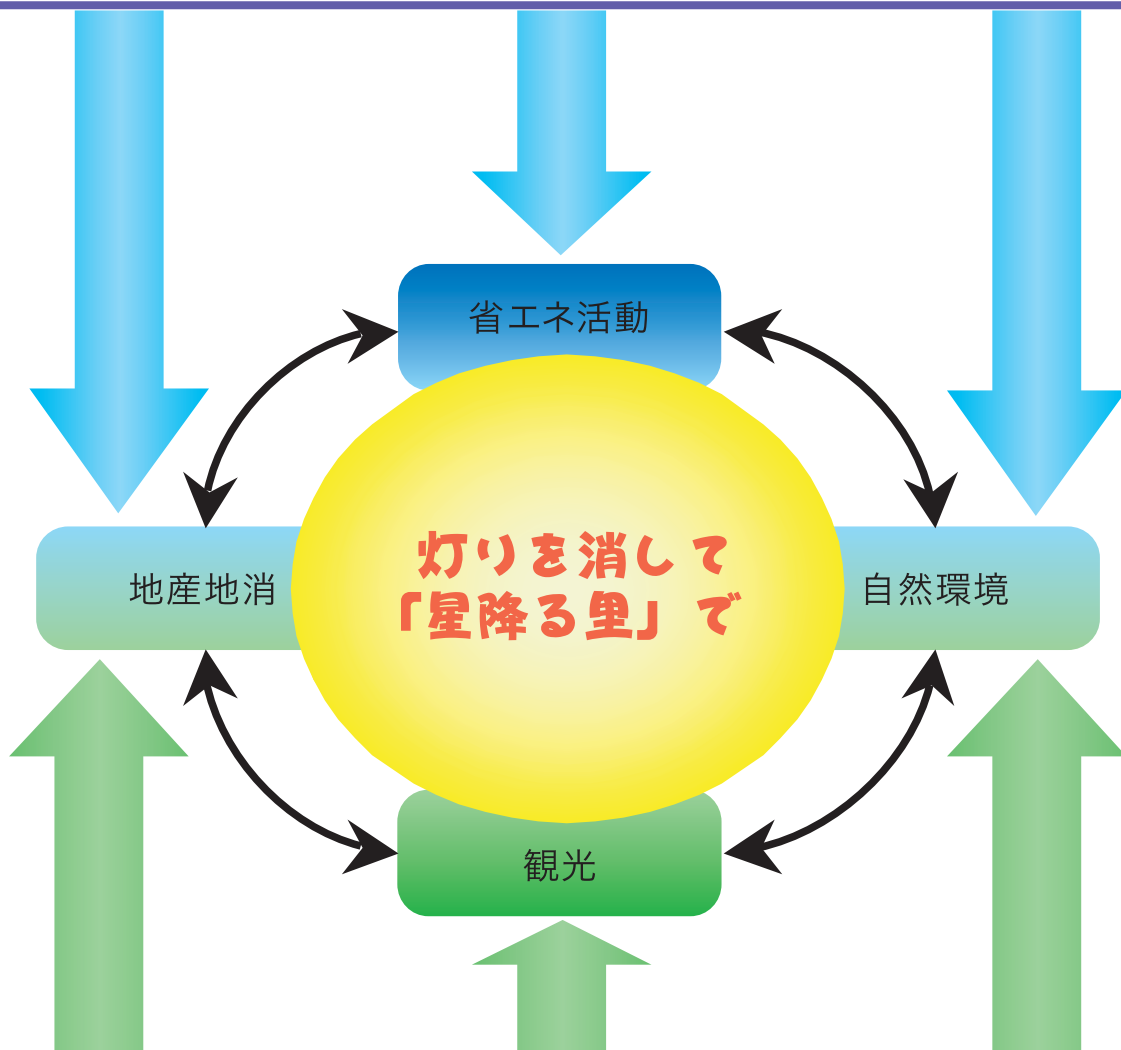
環境家計簿

スマートドライブ診断

フードマイレージ

デマンドバス等

キャンドルナイト



地域通貨の活用検討・森林資源の有効活用検討・ゴミの減量



はらむらで活動しているさまざまな団体や人とも協力していきます。

省エネ活動には、さまざまなものがあります。今後実施していきたい主な活動や、実際に行われている取り組みなどについて紹介します。

## ◆ フードマイレージ ◆

### フードマイレージってなに？



食べ物を運ぶ時に使うエネルギー（距離）のことです。

生産地と消費地が遠くなると、輸送に関わるエネルギーがより多く必要になり、その分だけ食料を運ぶ間に排出されるCO<sub>2</sub>が増えます。



産地の近くで食べれば、輸送のためにガソリンや電気を使わなくてすむんだよ。



村で作って村で食べる。地産地消だね。

地産地消とは、地域生産地域消費の略で、地元で生産されたものを地元で消費するという意味で使われています。

古くは、減反政策の一環や農産物の多様化を促す目的で始まったと言われています。最近では、環境意識の高まりを背景に、フードマイレージを減らす手段として注目されています。

### ◆原村のとりくみ

地域の農産物が手に入る場所は、JA女性部コーナーや朝市、八ヶ岳中央農業実践大学校直売所などがあります。



フードマイレージを意識しなくても、産地の近くで消費する活動を通じて、フードマイレージの削減に貢献しています。

フードマイレージが理解され、省エネ活動と結びつくことで、地産地消がさらに活発になることが期待されます。



# ◆ キャンドルナイト ◆

キャンドルナイトってなに？



照明を消してキャンドルを灯して過ごそう。という運動です。

夏至と冬至を中心とした期間の夜(20:00~22:00)に照明を消し、キャンドルを灯して過ごそうという運動です。



せっかく照明を消してもキャンドルの炎でCO<sub>2</sub>が出てしまうよ。

照明を消した効果が低減してしまいますので、使用するキャンドルの種類(原料)や消灯している2時間の間に行うイベントの内容に配慮することが必要です。



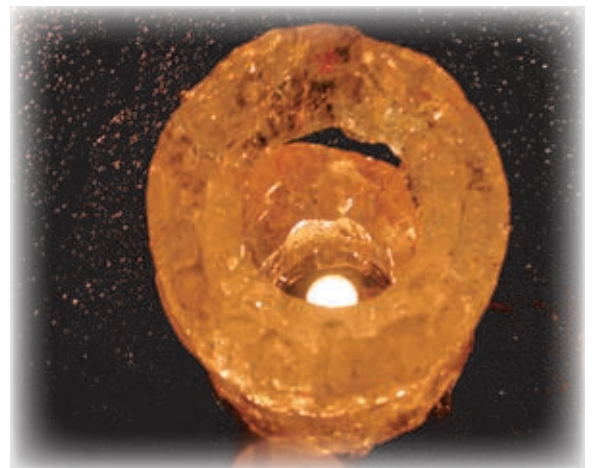
家族でリビングに集まったりイベントを行ったり、環境について考える時間を持って欲しいんだ。

消灯している2時間の間に何をやるのかは、特に規定されていませんが、基本的にスローライフ運動の一つで、特に夏至に行う活動として定着しています。

過ごし方としては、キャンドルの灯りが作り出す幻想的な風景や雰囲気やその中で食事を楽しんだり、コンサートを行うなどが一般的です。

## ◆原村のとりくみ

住民のみなさんが参加して、牛乳パックやバケツなどで「アイスキャンドル」を作成。バレンタインの夜に幻想的な風景を作り出しました。



## ◆ デマンドバス ◆

### デマンドバスってなに？ 路線バスとどう違うの？



呼び出せば、路線を外れたところまで迎えに来てくれるバスのことです。

基本路線の他に迂回路線を設定し、迂回路線の停留所に乗客がいる場合に基本路線を外れて乗客を迎えに行きます。



ご近所さんを誘って一緒に買い物に連れて行ってもらえるね。

迂回路線の停留所は、乗車する停留所を増やすだけではありません。スーパーや病院などを迂回路線にして、必要に応じて送迎することもできます。



原村にぴったりな方法を見つけるために、バスの大きさや巡回ルートをよく考えなければね。

朝夕だけ止まる停留所を一つ増やすことも、ワゴン車でタクシーのように呼ばれた所まで迎えに行くこともできます。また、集団送迎もデマンドバスと同じように利用することができます。

運行には大きな資金と労力が必要なので、原村に一番あった形態のデマンドバスを考えることが重要です。

## ◆ 教育・啓蒙・情報公開 ◆

### 省エネ活動をもっとたくさん教えて！



みんなが参加できる省エネ活動の準備やさまざまなお知らせをします。

これまで紹介した活動はもとより、今後計画する活動について、準備の段階から住民の皆さんに積極的に参加していただき、その様子をお知らせします。



はらむらがもっと良くなるために、いろいろなことを教えて！

省エネや環境についての情報を積極的にみなさんにお知らせしていきます。



今まで紹介した活動や今後計画する活動を通じて、子どもたちに環境の大切さを伝えていきます。

今後実施する環境関連のイベントとあわせて、「省エネ活動コンテスト」や「キャラクターショー」などを行い、小中学生や未就学児童など、次世代のはらむらをになう子どもたちへの配慮も忘れません。

#### ◆原村のとりくみ

##### 親子で学ぶサイエンススクール



2007年9月9日に八ヶ岳自然文化園で行われた「宇宙から、地球環境を考えてみよう」のようす。



自転車をこいで電気器具の電気消費量を、体感しました



## ◆ 原村で実施している省エネルギー活動 ◆



こまめな消灯や太陽の光を取り入れることで、電気代の節約とCO<sub>2</sub>の削減をしています。

工場の屋根に明かり窓をつけました。



一つの明かり窓が電灯1000ワット分ほどにもなるので、晴れた日は、工場の電灯をつける必要もないほどです。

壁のスイッチひとつでまとめて点ける方法をやめて、すべての蛍光灯を紐のスイッチに変えました。



そのため、必要ない場所の蛍光灯は消せるようになりました。

このお宅では軒のウッドデッキをビニールシートで覆い、昼間はおひさまから温室のような暖かさをもらっています。

また家のあちこちに温度計を置いて、一定温度になると凍結防止帯のスイッチをこまめに入れ替り切ったりしています。



外は氷点下でも  
室内は18.5°C



暖房をまきやペレットに切り替えることで、灯油代の節約とCO<sub>2</sub>の削減をしています。



まきストーブ



ペレットストーブ



木を燃やしたらCO<sub>2</sub>が出るよ・・・



木は、成長するときにCO<sub>2</sub>を吸収しているから、燃やしてもプラスマイナスゼロと考えるんだ。

1日1時間、テレビを見る時間を減らす



見たい番組が終わったらテレビを消すようにしましょう。

一年間で14kgのCO<sub>2</sub>削減  
一年間で約800円の節約  
になります。

家族が同じ部屋で団らんし、暖房と照明の利用を減らす



家族が別々ので過ごすすと、暖房も照明も余分に必要になります。自分の時間を2割、家族の団らんにあてましょう。

一年間で238kgのCO<sub>2</sub>削減  
一年間で約10,400円の節約  
になります。

待機電力を50%削減する



電化製品の主電源を切りましょう。また、長期間使用しないときは、コンセントを抜きましょう。

一年間で60kgのCO<sub>2</sub>削減  
一年間で約3,400円の節約  
になります。

炊飯器やポットの保温を止める



炊飯器やポットの保温は、利用時間が長いため、多くの電気を消費します。保温時間を短くしたり、保温しなくてすむ工夫をしましょう。

一年間で34kgのCO<sub>2</sub>削減  
一年間で約1,900円の節約  
になります。

### シャワーを1日1分間減らす

体を洗っている間などは、お湯を流しっぱなしにしないように家族全員で気をつけましょう。

一年間で69kgのCO<sub>2</sub>削減  
一年間で約7,100円の節約  
になります。



### お風呂の残り湯を洗濯に使う

洗濯のほかにも、庭の水まきや、トイレの水に使っている人もいます。  
市販のポンプを使うと便利です。

一年間で7kgのCO<sub>2</sub>削減  
一年間で約4,200円の節約  
になります。



### 週に2日、車に乗るのをやめる

通勤や買い物の際に公共交通機関を利用したり歩いたりしてみましょ。

一年間で184kgのCO<sub>2</sub>削減  
一年間で約9,200円の節約  
になります。(往復8kmとした場合)



### 1日に5分間、アイドリングストップを行う

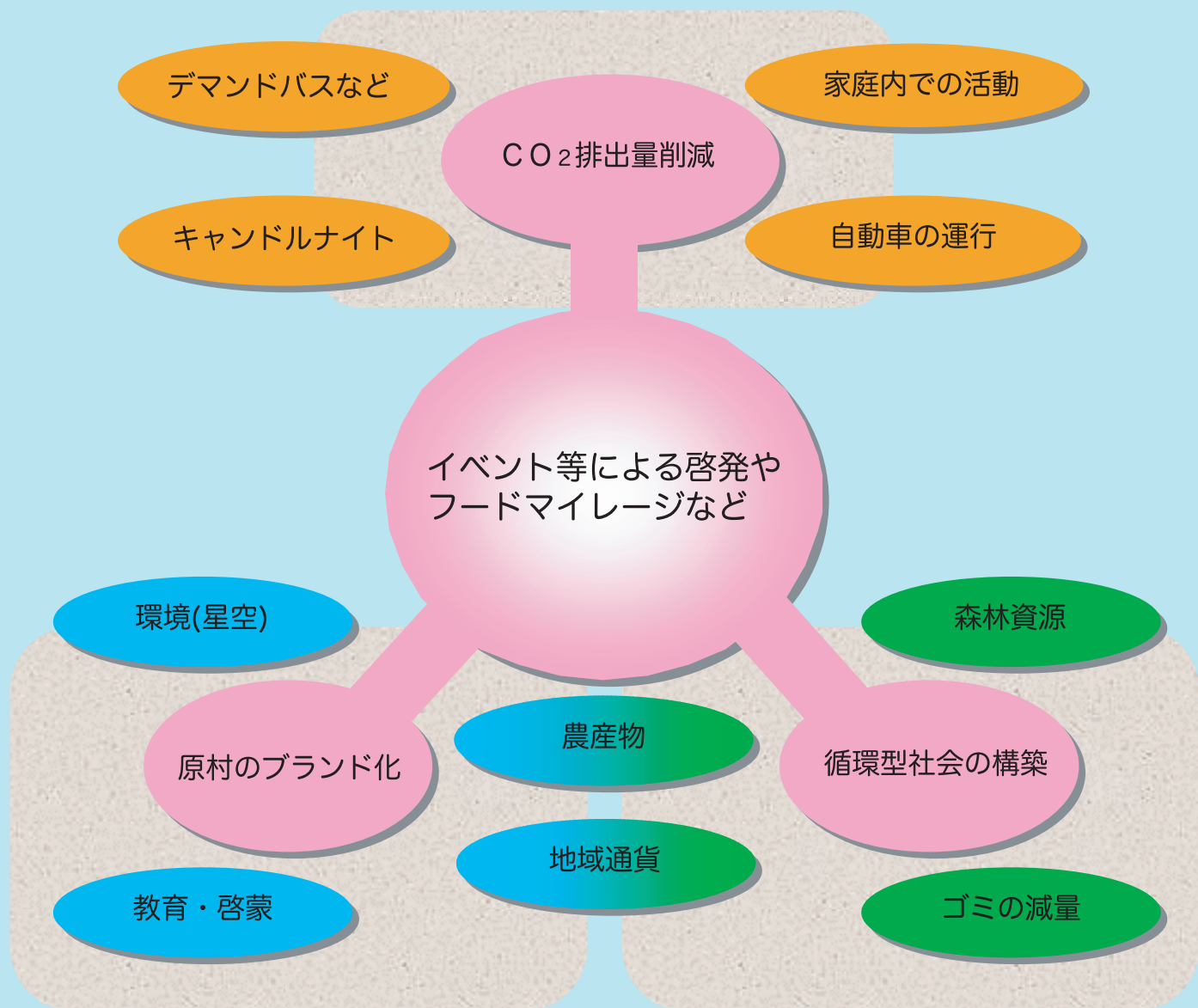
駐車中や長時間停車するときには車のエンジンを切りましょ。

一年間で39kgのCO<sub>2</sub>削減  
一年間で約1,900円の節約  
になります。



省エネ活動をきっかけにして、環境保全や観光の振興に貢献する活動に取り組んでいきます。

また、地域に係わる様々な立場の人達と協力して「灯りを消して「星降る里」で」を合言葉に、「人も地域も輝く緑豊かな原村」の実現に向けて努力していきます。



## 原 村

〒391-0192 長野県諏訪郡原村6549-1

TEL 0266-79-2111

FAX 0266-79-5504

<http://www.vill.hara.nagano.jp/>